

(法第28条第1項関係様式)

## 2008年度事業報告書

2008年4月1日から 2009年3月31日まで

特定非営利活動法人世界遺産ネットワーク

### 1 事業の成果

2008年度は2009年度公式訪問・遺跡修復事業につながる諸連絡、訪問調査、広報活動、教育活動を中心実施した。トルコ国ドルマバフチエ宮殿勤務帰国研修生に連絡を試みたが、勤務先管理体制の変更に伴い、今後公式訪問・遺跡修復事業には関われないとの返事を受け取った。

引き続きエジプト最高考古評議会所属 El Masry と連絡をとり、学生による公式訪問・Babit El Haggara 遺跡修復事業に積極的に取り組むことで同意に至った。また、ペルー国 JICA 帰国研修生 Teresa Vera とメール連絡にて、2009年8月訪問について協議した。

さらに、2009年3月にはタイ国考古美術部所属の2名の帰国研修生を訪問し、同部長と面会でき、公式訪問・遺跡修復事業に同意を得た。またバンコク市内の修復が必要な寺院の視察を行った。中国は長年帰国研修生との連絡を試みているが、該当者がみあたらないので、当法人との共同事業が構築できる中国 人民大学北方民族考古博物館を事業先として選択し、担当者訪問を行い、同事業への同意を得た。

公式訪問・遺跡修復事業を「ぐるっと世界遺産」と称し、エジプトだけを対象とした「さくっと世界遺産」も含めたパンフレットを作成し、首都圏14の大学生協事業連合傘下の店舗に配置した。

情報に關わる事業においては、九州国立博物館向けの郷土人形データのうち約450点を GLOBALBASE データとして登録する業務を請け負った。この業務はこれまでどおり作成は上海企業を仲介して現地雇用者に依頼し、3回の業務指導を実施し、成果物を GLOBALBASE サーバに登録して納品した。さらに、当法人の Web サーバを変更し、大学ドメインから独立させ、コンテンツをぐるっと世界遺産を中心に整備を実施した。また、GLOBALBASE およびパノラマビューによる世界遺産情報発信等の技術開発も実施した。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	支出額(千円)
データ作成に関する受託事業	郷土人形 GLOBALBASE 県別プロットデータ登録	2008/4~ 2009/3	上海	5	不特定多数	1590
公式訪問遺跡修復事業	帰国研修生との連絡・公式訪問・調査研究	2008/4~ 2009/3	トルコ・エジプト 中国・タイ他	2	不特定多数	504
情報技術開発に關わる事業	GLOBALBASE による世界遺産情報発信・学術データベース・LCA 開発	2008/4~ 2009/3	群馬・東京 群馬・東京	3	不特定多数	126
公式訪問遺跡修復事業広報活動	ぐるっと世界遺産パンフレット作成・大学生協店舗にて配布	2008/10 ~2009/3	群馬・東京	3	不特定多数	43
パノラマ撮影画像処理研修	遺跡内部空間パノラマ撮影画像処理研修を京都・埼玉にて実施した	2008/9	京都・埼玉・群馬	4	不特定対数	43